



ホテルヨーロッパは長い歴史と格式を兼ね備えた、古都サンクトペテルブルクのランドマークホテルである



ベルモンドの銘板を掲げた、いかにもロシアらしい雰囲気のホテル正面玄関



正面玄関から続く明るい瀟洒なエントランスホール



筆者 小原 康裕

ホテルジャーナリスト  
慶応義塾大学法学部法律学科卒。  
74年 Munich Re 入社。85年築地  
原健園代表取締役。2001年投資顧  
問会社原健設立、代表取締役 CEO。  
JHRCA、日本ホテルレストランコン  
サルタント協会理事。  
[www.jhrca.com/worldhotel](http://www.jhrca.com/worldhotel)  
現在、筆者のホームページで「世界  
のリーディングホテル」を連載中。  
多くの美しい写真と興味深いコメン  
トで、世界中のホテルとそれら関連  
都市を紹介。

## ベルモンド グランド ホテル ヨーロッパ Belmond Grand Hotel Europe

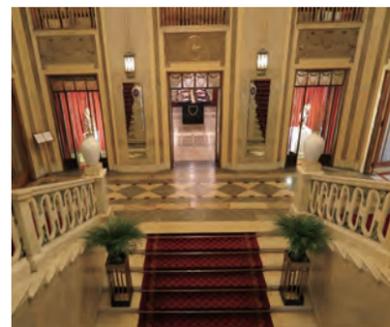
[www.jhrca.com/worldhotel?cat42](http://www.jhrca.com/worldhotel?cat42)

世界にはまだまだ日本人が訪れていないホテルがある。このコーナーではホテルエが知っておくべき「世界のリーディングホテル」を紹介する。これまで多くのホテル紹介本が出版されてきたが、そのほとんどが現地のホテルと事前に取材の連絡を取り合い、プロのカメラマンや通訳、そのほか大勢を連れ立っての大名取材であり、宿泊は省略といったことも多々であった。本連載では、著者自身が長年にわたる個人旅行中に自分の目で感じ取り、コメントを書き込み、自分のカメラで思いのままを撮ってきた写真を掲載する。

※本連載は毎月2・4週号掲載



「Belmond Grand Hotel Europe」は、かつてニコライ1世の時代に建築家カルロ・ロッシにより3つの邸宅をまとめて荘厳な外観に造り変えられた。実に創業140年の歴史を持つロシア屈指の名門ホテルである



ホテル館内中央に位置する華麗なステアケース



ヨーロッパの街並みを再現した吹き抜けの明るい「Mezzanine Café」



レセプションデスクでにこやかに応対する女性スタッフ



「Caviar Bar &amp; Restaurant」は、ロシア屈指のウォッカとキャビアの名品をそろえている



日本とアジア料理を意識したオープンキッチン「AZIA」



エレガントな雰囲気が漂う「Lobby Bar」



ヒストリック・フロアにあるドストエフスキー・スイート「Dostoevsky Suite - Historic One Bedroom Suite」のリビングルーム。多くの小説作品などが飾られ、印象深い室内デザインレイアウトである



コーナースイートの重厚感あふれるベッドルーム



ドストエフスキーの似顔絵が飾られたライティングデスク

ロシア、サンクトペテルブルクの随一の目抜き通り、ネフスキー大通りに威風堂々として立つ建物がある。それがロシアを代表するホテル「Belmond Grand Hotel Europe」である。かつてニコライ1世の時代に、建築家カルロ・ロッシにより3つの邸宅をまとめて荘厳な外観に造り変えられた。その後、1875年にホテルとして開業。実に創業140年の歴史を持つロシア屈指の名門ホテルである。1991年まで、ホテル・エウロペイスカヤ「Hotel Evropeiskaya」の名称で知られていたが、現在はベルモンドグループの旗艦ホテルの一つとして高い評価を得ている。

館内はアールヌーボーの優美な内装で統一され、大理石や金がふんだんに使われた豪華な調度品は見応えがある。ホテルヨーロッパは19世紀の欧州で最も大きなグランドホテルの一つであり、ツルゲーネフ、チャイコフスキー、ストラヴィンスキーなどロシアの芸術家をはじめ、ヨーロッパ社交界の数多くの名士が集い宿泊した。ユニークなのは、2階に設けたヒストリック・フロアで、一室一室を異なる名称とテーマでしつらえたスイートルーム群だ。世紀末前後のロシア帝政時代の気品を漂わせ、全室に高い天井と修復されたアンティーク家具、豪華なバスルームなど格調高く、専属バトラーも待機している特別フロアである。

ホテルヨーロッパはスイートを含め全265室を擁し、ネオ・バロックの華麗なファサードを際立たせている。筆者にアサインされた部屋はヒストリック・フロアにあるドストエフスキー・スイート「Dostoevsky Suite - Historic One Bedroom Suite」で、緑豊かな「芸術広場」に面したコーナースイートだ。ドストエフスキーの似顔絵や多くの小説作品などが飾られ、印象深い室内デザインレイアウトである。レストランは充実しており、メインダイニングの「L'Europe」はロシアで最も古くからオープンしているレストランで、「Caviar Bar & Restaurant」はロシア屈指のウォッカとキャビアをそろえたレストランだ。また、日本とアジア料理を意識した「AZIA」、ヨーロッパの街並みを再現した「Mezzanine Café」なども気軽に楽しめる。

ホテルヨーロッパは長い歴史と格式を兼ね備え、古都サンクトペテルブルクのランドマークホテルとして君臨している。海外からの賓客も多く、近年ではクリントン元米国大統領や日本の小泉元首相なども宿泊している。白夜の季節に浮かび上がる壮麗なホテル正面ファサードは幻想的で、伝統のロシアンホスピタリティと現代とが見事に調和した居心地の良いホテルと言えよう。

WORLD'S PRESTIGE HOTELS  
世界の名門ホテル  
小原康裕 渾身の写真集第二弾  
WORLD'S PRESTIGE HOTELS  
「世界の名門ホテル」  
絶賛発売中  
世界最高ランクのホテルの  
美しい写真と解説にご期待ください。